

生徒会新聞

10号

発行日

R6 10.22(火)

文化発表会・合唱コンクールで得たもの

十月十一日に、文化発表会・合唱コンクールが行われました。今年は、生徒会執行部による映像とステージが、オープニングを飾りました。今の執行部で行う最後の行事ということもあり、みんなで一丸となって、撮影に臨みました。本番、会場がたくさんの笑い声や笑顔で溢れていて、とても嬉しかったです。また、今回は執行部だけでなく一年生や三年生の希望者の協力のもと、映像を完成させることができました。ご協力ありがとうございました。

三年生のステージ発表では、石牟礼道子さんが脚本を書かれた能舞台を元にして創作した、「沖宮」というミュージカルを行いました。演者は朝早くから集まって練習をするなど、練習を重ねてきました。また、今回のステージは、照明や背景などさまざまなところで、学年全員が参加して作り上げた劇になっていました。みんなで一つのものを作り上げたことで、より団結力が高まったと思います。三年生にとっては最後の文化発表会だったので、たくさんの方の拍手や歓声がとても嬉しかったです。これからの受験という大きな壁にも、この団結力を活かして向かっていきたいです。

吹奏楽部の演奏はとても素晴らしく、心が動かされました。四曲目の「ヤングマン」では、生徒会執行部が演奏に合わせてダンスをし、会場を盛り上げました。ミニオンの帽子も手作りし、かぶって踊りました。校長先生や教頭先生、学年主任の先生方も、一緒に帽子をかぶってくださったり、踊ってくださいたりして、より一層会場が盛り上がりました。ありがとうございました。

合唱コンクールでは、どのクラスもとてもきれいな歌声で、しっかり練習してきたことが、ひしひしと伝わってきました。今年の文化発表会のテーマ「繋がる 幸せの輪を広げよう」が達成できた取り組みとなったのではないのでしょうか。ここで得た学びや、仲間との繋がりを、これからの生活に生かしていきたいでしょう。



一年間ありがとうございました

会長

私は会長になるまで執行部経験がなかったの
で、自分に会長が務まるのか、先輩方のように
学校を楽しく盛り上げることが出来るのか、は
じめはとても不安でした。でも、執行部の仲間
と協力して、一つ一つ活動を重ねていくうち
に、自分たちらしく物事をつくりあげられる楽し
さ、やりがいを感じるようになりました。この
一年でできた仲間とたくさん経験は、僕に
とってかけがえないものになっています。
私たちの執行部での活動は終わりますが、
「幸せを創造しよう」という思いは、これか
らも人生の中で大切に持ち続けていきたいで
す。

後輩のみなさん、これまで一緒に活動を支え
てくださり、ありがとうございました。僕たち
の行なってきた活動や思いを、少しでも受け継
いで、自分達の代らしく学校を盛り上げてい
てもらえば、私たちはそれだけで幸せです。
先生方、いつも温かい声かけや、たくさん
ご協力をいただき、本当にありがとうございました。
心から感謝しています。

二年副会長

私は執行部の仲間たちと幸せを創造しよう
のスローガンのもと活動してきました。その
中で、協力する大切さ、仲間がいるありがた
みを大きく実感することができました。みな
さんの支えのおかげで私は副会長としての仕
事を全うすることができました。ありがとう
ございました。

一年副会長

最初の頃は知らない事ばかりで不安なこと
もありましたが、先輩方との活動が、いつし
か楽しいと思えるようになりました。今まで
の活動を受け継ぎ次に繋げていきたいと思
います。一年間本当にありがとうございました。

議長

私は、執行部の仲間や先生方と力を合わせて、
一年間みんなの幸せを創造するために活動しまし
た。

自分一人の力では難しいことも、執行部のみん
なや先生と協力し、楽しく活動することができま
した。いつも活動の最後には大きな達成感を得る
ことができました。

副議長

私は一年生から生徒会に入って、最初はわからな
いことも、大変なことも沢山ありました。しかし、
四役として先輩方と一緒に様々な生徒会活動をする
中で、地域との関わりや、人前で思いを伝える機会
などを得て、生徒会に入っていなければできなかった
経験をとくさんすることができました。生徒会の
先輩方とも仲良くなれたことも、私にとって貴重な
経験となりました。
この経験は、これから様々な場で生かせると思
うので、本当に生徒会に入ってよかったと思いま
す！ありがとうございました。

書記

一人の力ではできないことでも、みんなで協力
すればできるということ、そしてみんなで同じ方
向を向けば、楽しく充実した活動ができるという
ことを感じた一年間でした。今までの経験を活
かして、これからも様々なことに挑戦をしてい
こうと思います。今までありがとうございました。
次の代での生徒会活動でも、たくさんの方の幸
せを創造していきましょう。

副書記

初めは生徒会の仕組みすらわからないまま
副書記になりました。しかし、先生や先輩方
が優しく丁寧に教えてくださり、徐々に慣れて
いくことができました。支えてくださった先生
方や先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。
今度は副会長として学校を引っ張っていきま
す。よろしくお願ひします。